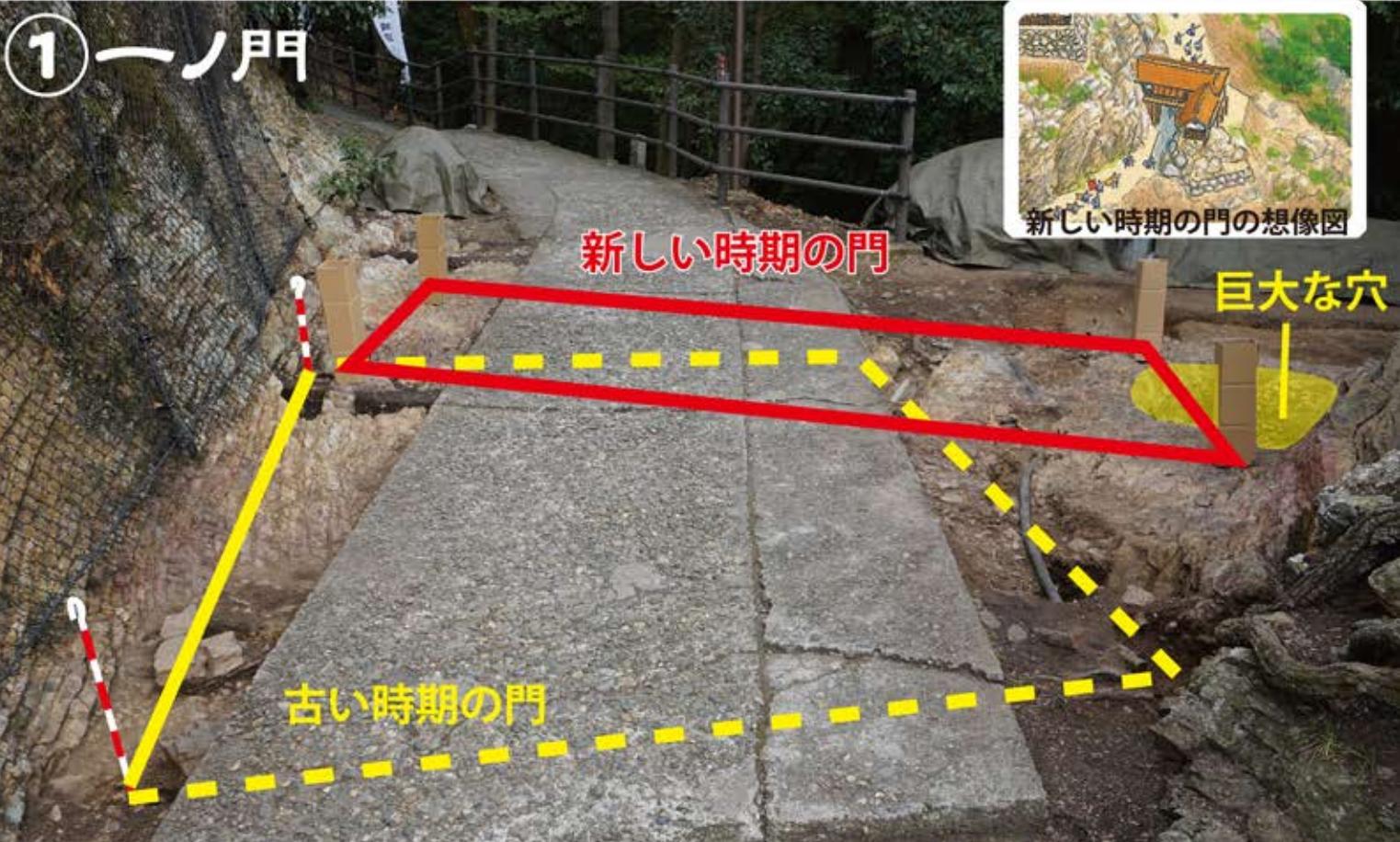


# 令和4年度岐阜城跡発掘調査



令和4年度は岐阜城跡山上部の3ヶ所で発掘調査を行いました。

①一ノ門 ②天守の東側 ③天守の南西部  
です。



一ノ門では2つの時期の門があることがわかりました。新しい時期の門は、平らに削った岩盤や礎石の上に柱を立てており、古い時期の門は穴を掘って柱を立てています。新しい時期の門は信長の頃、古い時期のものは斎藤氏の頃のものと考えられます。また、岩盤を掘り抜いた巨大な穴も見つかりましたが、性格は不明です。

## ②天守の東側



## ③天守の南西部

